

保健室だより

平成28年度第10号 千葉県立千葉南高校保健室

トイレの神様

2010年にリリースされたこの歌、みんなは知ってるかな？植村花菜さんの亡き祖母の思い出の歌だ。

♪トイレには それはそれはキレイな
女神様がいるんやで
だから毎日キレイにしたら 女神様みたいに
べっぴんさんになれるんやで♪

おばあちゃんが、こんなふうにならなさんによく言っていたんだね。

私のおばあちゃんもトイレ掃除については一家言ある人だった。ただ花菜さんのおばあちゃんとは、ちと違うけど…。

私が小学生の頃だ。おばあちゃんがトイレ掃除をしていた時、便器や床を拭いた雑巾で、ペロっと自分のお顔を拭いているのを目撃してしまった！「お、おばあちゃん、なんてことを！」とびっくりした私は叫んだ。しかしおばあちゃんはどこ吹く風って感じで、「トイレの雑巾で顔を拭くと、愛嬌もんになれるんだよ」とのたまうた。う～ん、私にはそこまでの度胸はないなあ。医学的な見地からすれば、感染症の危険性が無きにしてもあらずなので、愛嬌もんになりたい人にもおすすめはしませんが…。

トイレと私

K 高に勤務していた時、トイレがすご〜く汚かった。ウ〇〇がこびりついていたり、流さずにそのままだったり…。未使用のペーパーが無残にも便器に落とされていたりもした。髪の毛、ガム、脂取り紙、つまみつけなど、いろいろなものがそこら中に散乱していた。

一応毎日掃除はしてる(?)はずだったんだけどね。それで私は「いつもきれいなトイレ作戦」を執行した。保健室に生徒がいない時は、学校中の便器にブラシをかけてまわった。やりすぎて腱鞘炎ぼくもなった(笑)

知ってるかな？アメリカの犯罪学者が考案した「割れ窓理論」。軽微な犯罪も徹底的に取り締まることで、凶悪犯罪を含めた犯罪を抑止できるという環境犯罪学の理論だ。窓が割れているのを放置すると、誰も注意を払っていないという象徴になり、他の窓も全て壊されるという考え方なんだ。だから「1つ割られたらすぐに直す」を徹底することでより大きな被害を予防できるってことだよ。

トイレもそれと同じかなと思う。汚いままにしておくと、もっとひどくなるけど、いつもきれいにしておけば、汚すことにためらいが生じるんじゃないかと思うんだ。

環境を整えることの意味

トイレを見ればそこに住まう人がわかるとも言えるよね。学校も同じだと思う。以前も書いたけど、手洗い場に落ちてる髪の毛を見るたび「あ〜あ」と思う。ペーパーがなくなっているのに、新しいのを補充しておかない人、補充しても包み紙や芯を床に放置する人…。いるよね。

「次に使う人のために」を考えるくせをつけてみませんか？授業に遅れそうな時は仕方ないけど、みんなが次の人のことを考えて使えば、きっと居心地のいいトイレになると思うよ。

教室の換気のこと

最近めっきりと涼しくなってきたね。教室の窓は閉め切りがちになってないかい？換気扇を有効に使いながら、休み時間には窓やドアを全開にしようよ。若い人が40人締め切った部屋にいと、その呼気だけで、二酸化炭素の数値は環境衛生基準をすぐに超えてしまうんだよ。

これからインフルエンザも流行の季節になってくるし、感染症予防の観点から、また空気が悪いと頭痛やほてり、眠気などがおこり、勉強に集中できなくなるんだ。少し寒くても新鮮な空気の中で授業を受けようよ。